

HIDキット取り扱い説明書



株式会社ユーアイ

〒587-0063 大阪府堺市美原区大饗158-1

TEL: 072-363-8913/FAX: 072-363-8914

MAIL: info@ui-vehicle.com

http://www.ui-vehicle.com

弊社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。
取り付けの前に必ずこの説明書をご覧ください。

はじめに

この度は、HIDシステムをお買い上げいただきましてありがとうございます。この製品は車のヘッドライトをハロゲンバルブからHIDシステムバルブに交換するコンバージョンキットです。正しく安全にご使用いただくためにこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上でご使用ください。なお、本製品をご使用いただく間、必ず手元においてご活用ください。

お客様へ

- ・本製品は「12V自動車」[バルブタイプ:H4]専用です。該当車以外では使用しないでください。
- ・取り付けの際には、必ず取扱店様にて取り付けの可否を確認して頂いた上取り付けを行ってください。車種によっては取付かない場合があります。
- ・本製品は、陸運局に確認のうえ車検対応品とし製造されておりますが、通常のハロゲンバルブと異なる発光色に見えるため、極まれに検査官によっては不適合と判断される恐れがあります。また、一部の車両ヘッドランプとの組み合わせでは前照灯の色度または照度範囲外となり車検基準に適合しない場合があります。
- ・本製品は、通常のHIDシステムやハロゲンバルブより明るさが増加するため、光軸が合っていないなかったり、故意に光軸を上に向けたりすると事故を誘発する恐れがあります。
- ・ヘッドライトはハロゲンバルブを使用する事を前提に、レフ及びレンズカットが施されている為、ハロゲンバルブの約3倍の光量を持つHIDバルブを装着すると、灯具(車種)によってはハロゲンバルブでは出なかった光が出る事もございます。
- ・本製品の取付け、交換は専門の技術と経験が必要です。安全のため必ず整備工場や自動車電装品取扱いの専門店にて行ってください。

注意事項の定義

危険…人命に関わる重大事故につながる恐れがあるもの。

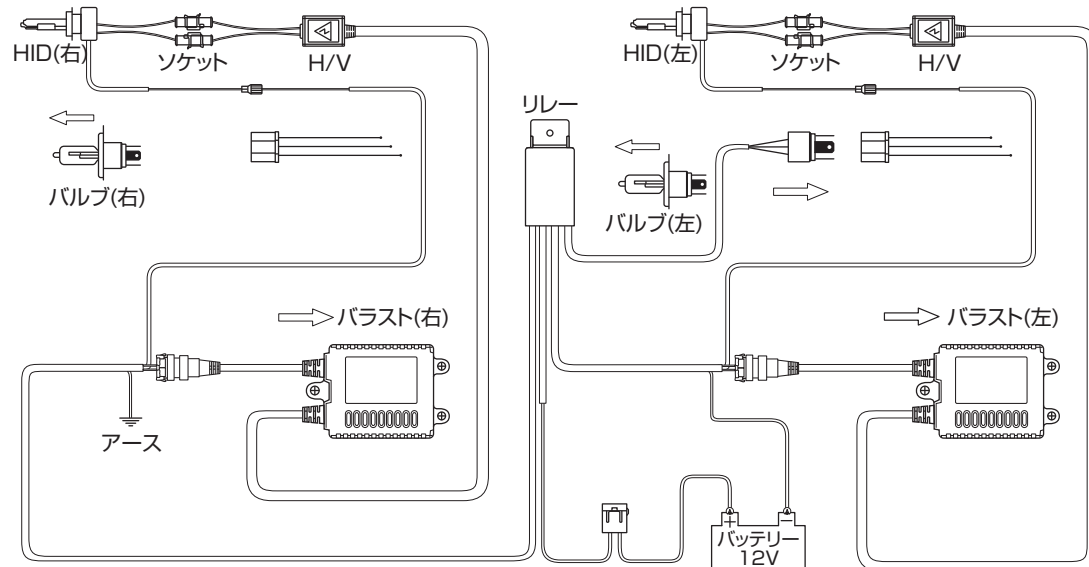
警告…人体に対し、危害が生じる恐れがあるもの。

注意…物品を破損、故障させる恐れがあるもの。

使用上のご注意

- 1 車両によっては灯具に不具合が起きる可能性があります。
この商品を装着する事により、明るさの性能を向上している関係で灯具内のレンズ及びリフレクターが曇ったような状態になる場合があります。あらかじめご了承の上ご使用ください。ヘッドライトの保証は致しかねます。
- 2 停車中の点灯/消灯は頻繁に行わないでください。
点灯/消灯をくり返すことによりバルブ内部の電極が磨耗し短寿命や不点灯など、システムがトラブルを起す原因となります。
注)ヘッドライトスイッチの点灯/消灯を短い間隔でくり返すと点灯しなくなる場合があります。
- 3 下記症状は使用環境や状況によって発生するもので製品不良ではありません。
1)点灯直後や再点灯時に約10-20秒間、赤みを帯びた色や青白い色など、通常の点灯色にならないことがあります。
2)左右のヘッドライトが同時に点灯しない場合があります。
3)点灯時左右の照射色が異なる場合があります。
これらは商品の個体差によるものでクレームの対象外となります。ご理解の上ご使用ください。
- 4 一部の車両に於いて球切れモニターが点灯する場合があります。
この症状は、車両側のヘッドライト電気制御系統とHIDシステムの相性により発生する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 5 改造、分解などは絶対に行わないでください。
この製品は、精密な電子回路の集合体です。システムが作動中高電圧が発生しますので、インバータ・イグナイタ・HIDバルブ・配線などは 絶対に改造・分解は行わないでください。感電やその他の故障、火災等の原因となります。
- 6 ハーネスの接続は確実に行ってください。
誤った装着や接続が不完全な状態では、作動不良やバルブの短寿命、インバータ・イグナイタ等、その他製品の故障や火災等の原因となります。
- 7 車両によっては他の電機部品に障害を及ぼす場合があります。
この商品を装着する事により、他の電機部品に障害を及ぼす場合がございますので、あらかじめご了承ください。 ご了承いただけない場合は、本製品の装着はご遠慮ください。
- 8 車両によっては照射光に影響がでる場合があります。
HIDバルブ又は灯体構造の影響により、照射光に影がでる場合がございます。あらかじめご了承ください。

配線図

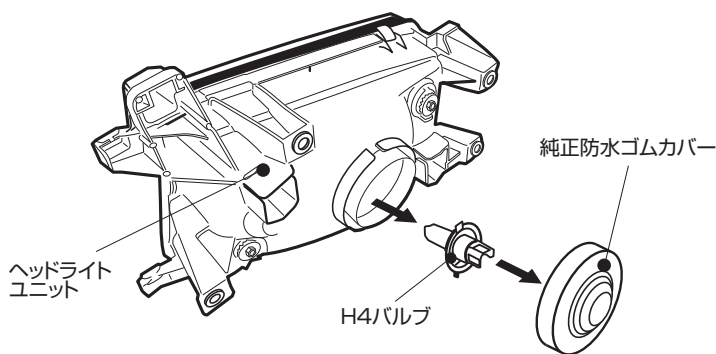


HIDバルブ取付け

以下の取付け手順をご参考の上、ヘッドライトユニットへHIDバルブを取付けてください。

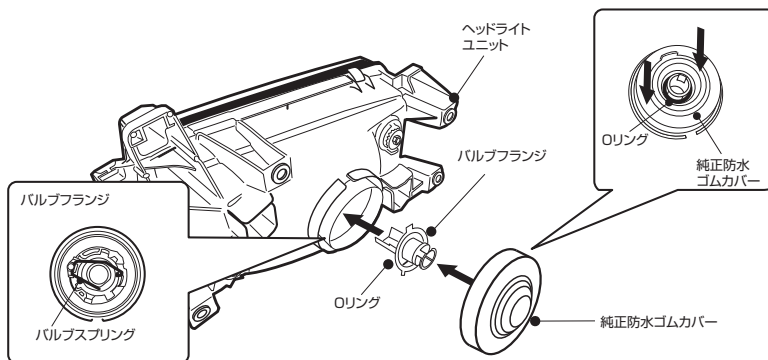
1【ハロゲンバルブ脱着】

純正のハロゲンランプをヘッドライトから取り外してください。



2【組付け】

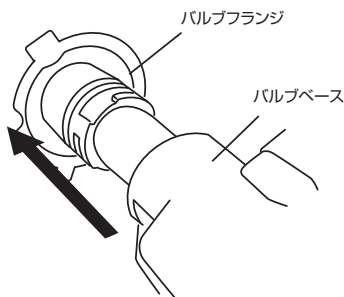
- ①HIDバルブのフランジ部をヘッドライトに取付けます。取付け・固定方法はハロゲンバルブと同様の方法で固定をおこなってください。
- ②純正ゴムカバーをHL4SSSバルブフランジ奥まで、しっかりと差込んでください。その際HL4S-dバルブフランジに装着されている黄色いOリングがめくれ上がったり、よじれた場合は、溝にハメ直してください。



注意

Oリングがバルブフランジの溝にキチンと取付けられていないと、ヘッドライト内に水などが浸入し故障の原因となります。

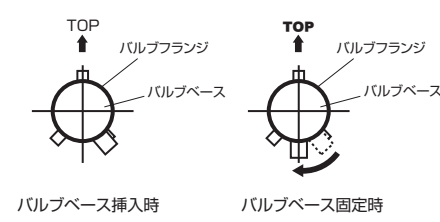
ヘッドライトに取付けたHIDバルブのバルブフランジをバルブベースに挿入後、時計廻りに回転させフランジ部とバルブボディ部をロックしてください。
※フランジ部へベース部を挿入する際、H.I.D発光部を破損しない様、充分ご注意ください。



アドバイス

純正防水ゴムカバー取付け時にOリングがめくれ上がったり、よじれて上手く取付け出来ない場合は、一度バルブフランジよりOリングを外し、純正防水防水ゴムカバーを確実に取付けてから、Oリングをキチンとはめ直してください。

バルブ後方より見た図



危険

- 本製品は高電圧を発生しますのでHID点灯時及び点灯直後、インバータ・イグナイタ・バルブ・コード類には、絶対に触らないでください。感電の危険性があります。
- 取付け作業を行う前に、商品(インバータ・イグナイタ・HIDバルブ)の状態を点検または点灯確認してください。商品に損傷がある場合や、商品を落下させた場合は直ちに作業を中止してください。
- 紙や布でおおったり、燃えやすい物には近づけないでください。火災や灯具過熱の原因となります。
- 引火する危険性がある雰囲気(ガソリン、可燃性スプレー、シンナー、ラッカー、粉塵等)で点灯しないでください。爆発や火災の原因となります。
- 取付の際は、ヘッドライトスイッチをOFFにしてください。また、バッテリーへの接続は、すべてのコネクタを接続してから行ってください。
- HIDバルブをイグナイタへ接続しない状態でヘッドライトスイッチをオンにすると接続端子部に高電圧が発生し、感電する恐れがあります。また、この状態でヘッドライトスイッチをOFFにしても高電圧が残留(遮断後約300msec)し、感電する恐れがあります。

警告

- 点灯中や消灯直後は点灯装置(インバータ・イグナイタ)が大変高温となりますので絶対に手や肌を触れないでください。
- 点灯中の光を間近で見つめないでください。視力障害の原因となります。

注意

- ヘッドライト点灯中や消灯直後に、洗車などでレンズに直接水をかけないでください。温度差によりレンズにヒビが入るなど破損の原因となります。
- パーナーのガラス部分は、直接手で触れたり無理な力を加えないでください。破損の原因となります。
- インバータからイグナイタ間、イグナイタからバルブ間のコードは、高電圧が流れるため延長や加工は行わないでください。故障の原因となります。
- HID起動時に電気容量が必要となりますので、車両のヘッドライトヒューズが15A以下の場合は15Aヒューズ(最大20A)に交換してください。
- HIDバルブはとてもデリケートです。装着作業を行う際は必ずヘッドライトを車両から取外し、慎重に作業を行ってください。
- インバータ・イグナイタは精密な電子回路の集合体です。落としたり、配線を引っ張ったりしないでください。システムが作動していると高電圧が発生しておりますので装着・点検作業を行う際は必ずバッテリー端子を取外した状態で行ってください。
- インバータ・イグナイタは、水の直接かかる場所や高温になる場所へは取付けしないでください。故障の原因となります。
- インバータを車両バッテリーの+側に接触させないでください。接触させるとショートし、故障の原因となります。
- 減光システム装着車へのお取付けはできません。一般的な減光システムは、電圧を下げる事でヘッドライトを減光させています。HIDシステムの作動に必要な電圧は9~16ボルトの為、減光システムと併用した場合不点灯やシステムの破損の原因となります。